

かすみがうら市
ボランティアセンターだより

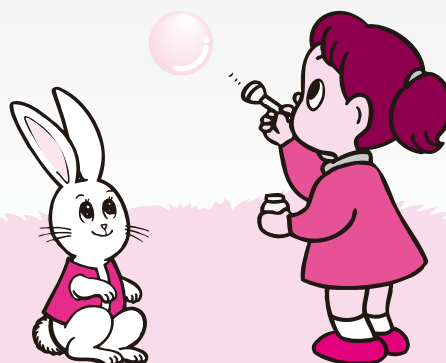
第11号
平成23年
8月4日発行

かけはし



<目 次>

- 2p 福祉教育
- 3p おりがみ講座開講
- 4p お知らせ・お問合せ



福祉教育 ● ● ●

市内2校の福祉体験学習の様子を紹介いたします。

今回の学習は、インスタントシニア体験です。

インスタントシニアは、サポーターやおもり、ゴーグルをつけて、高齢者の不便さ、不自由さ、大変さを疑似体験を通じて理解することにより、これから進む高齢化社会問題への学習・取り組みに役立てる目的で実施する体験です。

1) 牛渡小学校

牛渡小学校では、4年生の21人が体験しました。

サポーターを巻き、関節を固定します。体験後は、「今までもおじいちゃんやおばあちゃんに優しくしたけど、もっと優しくしようと思う」などの感想が聞こえてきました。

また、別の日に児童の皆さんは、手話サークル「山ゆり」のボランティアさんと手話の勉強をしました。(表紙の写真)



2) 千代田中学校

3年生の65人が体験しました。初めて体験する生徒は、用具の装着に時間がかかりましたが、小学校で体験した生徒は、スムーズに装着することができました。また、車いすも体験し、体験した生徒さんは、「車イスを押される時に、声かけがないととても怖い、押す側も、車いすに乗る人の気持ちになることが大切だと思う」と話していました。



おりがみ講座

社会福祉協議会では、コミュニケーションの手段としても役立つおりがみ講座を開講しました。

全3回で行われるこの講座は、「折り鶴」を専門とする八田先生を招いて、和紙で「稲妻」と言われる、3羽の鶴が横に並んだようなものや、「青海波^{せいがいば}」と言われる、縦3羽横3羽で、9羽繋がっているもの、また「親子鶴」と言われる親の背中に子鶴が乗っているなどさまざまな鶴を作成しました。

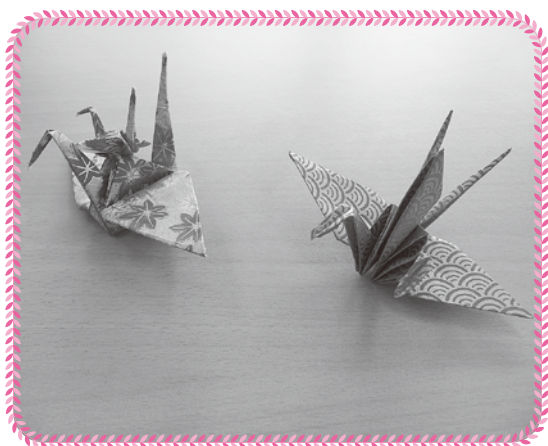
参加者（24名）の中には、ただ折るだけでなく、製図をするところから自分で行うため、「難しい」との声も聞こえてきました。また、「脳のトレーニングになるし、出来上がったものは、和紙で作っているため、豪華に見えて、うまくできるようになれば、知人にも教えたい」と話す方もいました。



八田先生から指導を受ける受講生

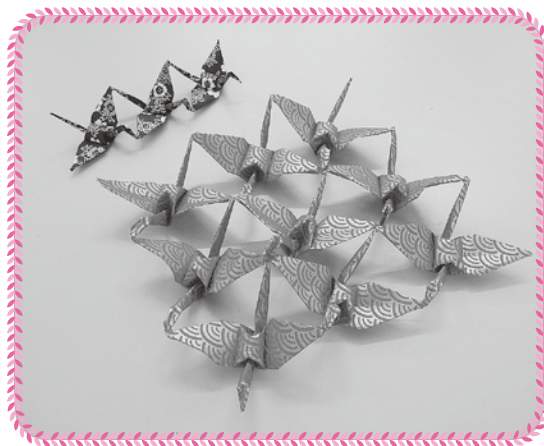


真剣に取り組みます



「親子鶴」(左)

「妹背山^{いもせやま}」(右)



「稲妻」と「青海波^{せいがいば}」



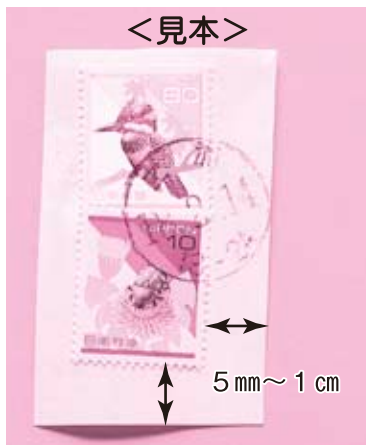
おもちゃ図書館のおもちゃを運ぶ
トラック(2トン:普通免許MT車)。

おもちゃ図書館
♡ **ボランティア募集!**

おもちゃ図書館「ひよっこ」ではいっしょに活動してくれるボランティアを募集しています。活動は、子どもたちの補助とおもちゃ図書館トラックの運転です。

毎週木曜 9時30分～11時30分に、市内の児童館や保育所を巡回しています。

◆集めた使用済み切手は
社会福祉協議会まで
郵送またはお持ち下さい。



◆切手のまわりの余白を
5mm～1cm位残して、
はさみで切り取ってください。
(封筒からはがさないでください)
◆県内ボランティア団体への
助成金となります。

使用済み切手の回収

みんなができる
♡
ボランティア

編集後記

初めて開催したおりがみ講座、講師の八田先生は、折り鶴だけで、49種類折れる名人です。初めは、難しいと言っていた受講生の皆さんも、だんだん、折り鶴に魅了され、難易度の高い作品に挑戦するようになりました。



問い合わせ

ボランティアセンターはあなたのやる気を応援します。

かすみがうら市ボランティアセンター

社会福祉協議会

〒300-0134

かすみがうら市 深谷 3719-1

Tel. 029-898-2527

Fax. 029-898-3523